



# なかましんぶん

H30年9月1日 VOL90 小川和代



8月が終わると、暑くても夏の終わりを感じますね。時の経つのはなんて早いことでしょう！！そして、こども達の成長もなんて早いことでしょう！！もしかしたら私の老化も？！とにもかくにも、こども達は少しずつ伸びる身長から、日々、新しい視界がどんどん開けていってる事でしょうね！夏ならではの体験も、こども達が頼もしく見えるようになった理由の一つ。これぞ、経験から学ぶってことですね！！

## それぞれの普通

「普通」ってみんなが平均値と思うゾーンを指しているのかなと思うのです。でも、普通って何でしょう？

先日、カンボジアを旅してきました。ちょうど、園の年長さん達くらいの子どもから、小学生くらいまでの子ども達が、「買って！！」と手に手に売り物を持って周りに集まってきます。「5個で1ドル！買って！僕は学校に行きたいんだ、ハイスクールだって行きたい・・・でもそのためにはお金が必要なんだ。買って！」セリフのようなイントネーション・・・たぶん唯一知っている英語のセンテンス。学校はともかく・・・ハイスクールなんて何をするとところかも知らないような目・・・小さなこどもがこのセリフを言う事を利用する大人の入知恵かも。マーケットでは販売員さんは女性、「買って！！私にはこどもが4人、旦那はいなくなってしまって、こども達を育てるのにお金が必要なんだ」どのお店も、同じようなセールストーク・・・こどもの続きだ・・・罪悪感ゼロ、売るための販促に過ぎないのだ。これが「普通」。ホテルには英語が堪能な人が沢山働いていて、彼らはちょっとエリートな感じ、日本の社会と同じ「普通」を「普通」と思っている雰囲気。他にもたくさんの人と出会った、英語が話せないエリートな感じを受けない人達もたくさんいました。そして、その人たちは貧しそうだったけれど、とても生き生きと仕事をし、生活をしていました。笑顔が多くてハッピーそう。

何が人間を幸福にしてくれるんだろう・・・って考えてしまいました。彼らを見ていると、お金で幸福になるわけではないけれど、少なくとも、教育（学校での勉強だけではありません）をしっかり受けられなければ幸福になる道は細く険しくなってしまう事は間違いなさそうです。そしてこども時代はそのすべてを社会や大人にゆだねるしか選択肢がないってことを目の当たりにしました。私たち大人や、社会の「普通」って大きな影響を及ぼす大切な感覚なんだ！！と実感しました。どうやったら自分が幸福なのかその在り方をよく考えてみることで、一番望ましい「普通」を子ども達に伝えていく事こそ教育かもしれませんね。

## 夏季保育

お弁当や、お休みのご協力いただき、本当にありがとうございました。9月から本格的な運動会に向けての日々が始まります。私達職員一同、気合入れて頑張っていきます！！

## 運動会は保護者席でご覧ください

お願いがあります。運動会はオリンピックではありません（笑）いろいろな種目、プログラムがあるのですが、何よりも素敵な見どころは何と言っても「成長」！その成長は、競技中や演技中だけに見れるものだけではありません。去年に比べてどんなことができるようになったか！どんな意志で参加しているか！それは、他クラスの演技を見ている時の様子や、運動会自体への参加の仕方からこそ感じることができます。3歳以上児の保護者の皆様は、こどもから離れて、是非、保護者席からその一部始終をご覧ください。パパママが近くにいると子ども達も運動会モードに切り替えられず、一番の見どころの「成長」が見えづらくなってしまいます。